



芦安中学校だより

第 11 号

校長 小林 雅人

2022. 3. 18

小笠原流礼法の授業(道徳)

3月1日(火)には、西海真紀師範による小笠原流礼法の授業が行われました。1年生は、折形の一つである「鶴のお年玉包みづくり」に取り組みました。心を形にする作業を通して、日本の伝統や文化について考えることができましたと思います。2年生は「お茶とお菓子のいただき方」について学びました。相手のことを考えた作法や文化を体験することを通して、「訪問する側」と「もてなす側」両方の立場で考えることができました。本年度はこれで終わりですが、南アルプス市の小中学校では、それぞれの学年に応じた小笠原流礼法の授業を行っています。



3年生を送る会 ～前半はリモートで～

3月4日(金) 生徒会の企画・運営により「3年生を送る会」が行われました。しかし、卒業を間近に控えた3年生が「新山梨方式(コロナ陽性者が出たら学級閉鎖をしてクラス全員がPCR検査を行う)」の対象者とならないように、前半は分散会場でリモート開催しました。私も校長室から話をさせていただきました。

白峰祭における映画のNG場面や3年間を振り返るスライド、そして手作りのプレゼントと3年生一人一人の話など、とても温かくて楽しい会となりました。



第75回卒業証書授与式

南アルプス市教育委員前橋登紀夫様にご臨席を賜り、卒業生、保護者、在校生および教職員が出席する中で、芦安中学校第75回卒業証書授与式を挙行いたしました。改めて考えると、75年という歳月は三四半世紀ということになり、芦安中学校の長い歴史と伝統を再認識する記念すべき卒業式となりました。



なお、詳しい様子については、白根CATVにおいて次の日時で放映されます。

3月28日(月)～30日(水) 8:00～ 13:00～ 20:00～

野鳥についての学習～巣箱づくり～

3月14日(月)には、学校評議員でもある伊東隆雅さんと野鳥に関する知識が豊富な竹本さんより、野鳥に関するお話を伺ったり、雛の写真や巣の実物を見せていただいたりした後に、各自巣箱づくりを行いました。今の時期に設置するのが良いということなので、校庭の木に設置し、継続した野鳥観察ができればと考えています。

結びに、保護者の皆様ならびに地域の皆様方におかれましては、本年度も本校教育へのご理解と多大なるご支援をいただきまして、誠に有難うございました。来年度も宜しく願いいたします。